

雄 博 会 理 念

◎ 理 念

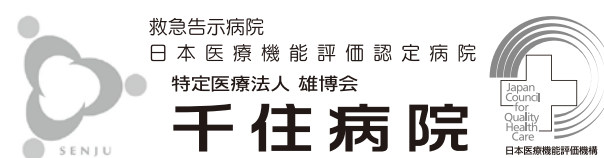
こころ温まる医療・看護・介護を安全に提供できるよう絶えず努力します。

◎ 基本方針

- (1) 患者様の人権を尊重し、誠意と責任をもって、患者様とご家族の立場に立った最善の医療・看護・介護を提供します。
- (2) 医療連携を推進し、地域に信頼され、地域に貢献できる医療機関であることに努めます。
- (3) 研修・教育を通して常に向上心を培い、質の高い最新の医療が実践できるように絶えず努力します。
- (4) チーム医療をもって社会復帰や在宅を支援すると同時に、地域の健康増進のための医療サービスを提供します。
- (5) 患者様の心身の痛みに対し、最善の緩和医療を提供し、患者様とご家族を支援します。

◎ 患者様の権利

- (1) 患者様は、適切で質の良い医療を受ける権利を有します。
- (2) 患者様は、ご自分の医療の内容について知る権利とわかりやすい言葉で説明を受ける権利を有します。
- (3) 患者様は、人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します。
- (4) 患者様は、ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します。
- (5) 患者様は、ご自分の医療にかかる情報を入手できる権利を有します。
- (6) 患者様は、ご自分の受ける医療について他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を有します。



☐病 院 ☐介護医療院 ☐訪問看護ステーション ☐指定居宅介護支援事業所

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5

TEL 0956-24-1010 FAX 0956-24-8590

<https://www.1010hosp.or.jp>

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5

TEL 0956-23-9273 FAX 0956-23-9274

入院や介護サービスに関する

【ご相談・お問合せはこちら！】

地域医療連携室は、患者さん・ご家族からのご相談を承っております。お困りごとに親身に寄り添い、地域の医療機関や在宅サービスと連携して対応しています。どうぞお気軽にお問い合わせください。

受付時間：【平日】9:00～17:00 【土曜】9:00～12:00

地域医療
連携室

☎0956-24-1010



【広報委員会】

《委員長》村井 春樹

《副委員長》川久保知恵

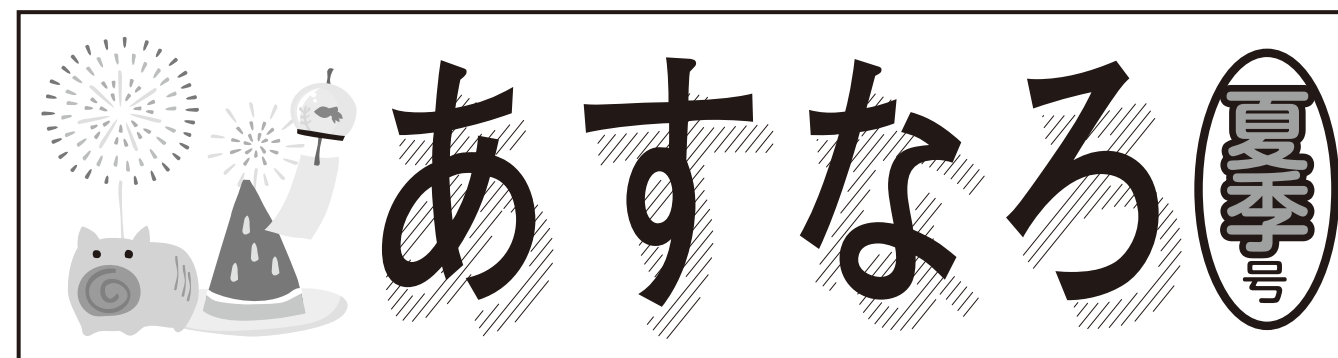
《委員》千住 雅博・甲斐 咲紀

内田 恵美・田代美和子

原 大・松永新之介

山北あゆみ

《印刷》(有)プリメックス



— 認知症予防のトピックス —

脳神経内科 福田 安雄

ランセット委員会が4年ごとに認知症の予防に関する危険因子を発表しています。2020年には45歳未満では教育、45-65歳では難聴、頭部外傷、高血圧、過度の飲酒、肥満、65歳以上では喫煙、うつ病、社会的孤立、運動不足、大気汚染、糖尿病が危険因子としてあげられました。2024年には中年期にLDLコレステロール、晩年期に視力障害が追加されました。これらの危険因子にうまく対処することで認知症の45%が予防可能とのことです。この中の大気汚染に関して、近年、環境中のマイクロナノプラスチック(MNPs)が健康に及ぼす影響が注目されています。2025年のNature Medicineに掲載されたニューメキシコ大学からの論文によれば、2016年と2024年に死亡した人の検体でMNPsを測定したところ、他の臓器に比べて脳に高濃度で蓄積し(肝臓や腎臓の7-30倍)、とくに認知症患者でその濃度が著しく高いことが示されました。また、2016年と2024年の検体を比較すると、脳のMNPs濃度は8年間で約50%増加していました。電子顕微鏡で免疫細胞を伴う領域や血管壁に100-200nmの破片状の小さなナノプラスチックが蓄積して光っている写真をみると、認知症の新たな危険因子として対策する必要がありますと感じます。ペットボトル1L中の水には約24万個のMNPsが含まれており、その大半が脳に蓄積しやすいナノプラスチックとのことです。酷暑の夏に、熱中症予防としてペットボトルの冷水を飲むのは致し方ないと思いますが、できるだけペットボトルに入った飲料水は飲まない方がよい

と思われます。

次に、2025年にNatureに掲載された韓国KAIST(Korea Advanced Institute of Science and Technology)などのグループによる研究で、顔のマッサージで認知症が予防できる可能性が示されました。背景として、脳脊髄液(CSF)は、脳内の老廃物や異常タンパク質を除去し、中枢神経系の恒常性を保つ上で重要な働きをしていることが分かっています。これをリンファティック・システムといいます。このCSFの排出経路の一つとして、近年、頭蓋底から頸部リンパ節へと至るリンパ管ネットワークが注目されています。この研究では、リンパ管を生体内で蛍光観察できるようにしたマウスで、CSFが眼窩周囲、鼻腔、硬口蓋のリンパ管を通り、頸部浅層リンパ管を経て、顎下リンパ節へ排出されることを明らかにしました。そして、機械刺激装置で皮膚越しに軽く撫でるように刺激したところ、CSF排出が著明に増加しました。この結果から、睡眠やリンパ排出の障害が関与するとされるアルツハイマー病に対する応用が期待されます。具体的には、顔のマッサージ(目の周り→頬→首筋にかけて、上から下へ、強く圧迫することなく、優しくゆっくりマッサージする)で、脳内に蓄積したアミロイドβ蛋白などの排出を促進することが可能かも知れません。(尚、本稿中のMNPsと顔面マッサージの論文の和文要旨及び解説は、岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野、下畑享良教授のBlogから引用させて頂きました。)

新入職員紹介

A病棟3階 看護師 川端 莉吏

4月よりA病棟3階で勤務しております。まだ慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一日でも早く仕事を覚え、患者さんに安心していただける看護を提供できるよう努めてまいります。日々学ぶ姿勢を大切にし、一歩ずつ成長していきたいと思います。

A病棟3階 看護師 福田 はるか

この春から新人看護師として勤務しています。まだわからないことだらけで毎日緊張していますが、1つひとつの経験を大切に、学ぶ姿勢を忘れず成長していきたいです。患者さんやご家族に安心していただけるよう笑顔や思いやりを大切にしながら信頼される看護師を目指してがんばります。

A病棟4階 看護師 山下 有依梨

4月からA病棟4階で看護師として勤務させていただいております。周りの方々に支えていただきながら、微力ながら地域に貢献できたらと思っています。患者さんやご家族に安心していただけるよう、日々笑顔を大切にしながら精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

B病棟3階 看護師 徳田 容子

3月からお世話になり、毎日がめまぐるしく過ぎていきます。子ども達と過ごす中で得られた経験と、仕事で得られるものを大切にして、より豊かな人生にできたらと思っています。B3病棟、他部署の皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともよろしくお願いいたします。

介護医療院2階 メディカルアシスタント 村田 芙貴子

5月より介護医療院2階のメディカルアシスタントとして勤務しています。未経験の業種に飛び込み、戸惑うことばかりですが、C棟の堀野師長をはじめ、スタッフの方々や他部署の方々には優しく教えていただき、とても感謝しています。これから皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

地域医療連携室 社会福祉士 内田 千絵

4月より地域医療連携室に社会福祉士として入職しました。医療ソーシャルワーカーとしては初めての勤務となり、日々学びながら業務に取り組んでいます。患者さんやご家族の方に安心してご相談いただけるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

放射線科 診療放射線技師 小船 正剛

令和8年1月から放射線科に入職しました小船正剛です。趣味は釣りで、休日はよく海や川へ出かけて大物を狙っています。院内に釣りが好きな方がいれば、ぜひおすすめのスポットを教えてくださいと嬉しいです。早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう前向きに頑張ります。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

放射線科 診療放射線技師 松山 匡治

令和8年5月より放射線科に入職しました松山匡治です。趣味はゴルフとショッピングです。ゴルフはまだまだ練習中です。休日はよく買い物に出かけてリフレッシュしています。一日も早く業務を覚え、皆様の戦力になれるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

臨床検査科 臨床検査技師 柴田 彩花

2026年4月より臨床検査技師として勤務しています。まだわからないことも多く、日々勉強の毎日ですが、一つひとつの業務を丁寧に行い、少しでも早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



入職のご挨拶

腎臓内科 中村 麻衣

2026年4月より千住病院に赴任いたしました、中村麻衣子と申します。長崎県佐世保市出身です。2018年3月に長崎大学を卒業後、佐世保市総合医療センターで2年間、初期研修医として研鑽を積み、2020年に長崎大学病院腎臓内科へ入局しました。その後は長崎大学病院をはじめ、北松中央病院、佐世保中央病院、長崎腎病院、長崎医療センターなど、長崎県内の総合病院や透析病院・クリニックで、腎臓病診療および透析医療を中心に経験を積んでまいりました。このたび、生まれ育った佐世保の地で診療に携われることを大変嬉しく思っております。丁寧な医療を心掛けるとともに、佐世保市の医療に少しでも貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



6月6日

糖尿病教室を開催しました！

テーマ

1. 糖尿病とは？
2. 糖尿病と口腔ケアの関連性
3. 間食について考えてみよう！！



次回の糖尿病教室は、以下の内容で開催予定です！

テーマ：1. 運動療法をはじめよう 対象者：糖尿病の患者さん・ご家族の方
2. 糖尿病博士になれるかな？〇×クイズ その他興味のある方も歓迎です

開催日：10月3日(土)13:30～15:00

場 所：千住病院 A棟2階多目的室

【参加をご希望の方へ】

お申し込み・お問い合わせはお電話でどうぞ! TEL:0956-24-1010

お気軽に
ご連絡ください！

長崎医師保育サポートシステム「保育サポーター」募集についてお知らせします。

長崎県で働く医師の育児支援(一時預かりや送迎など)を行う「保育サポーター」を募集・養成するため、DVD講習を行います。DVDを貸出し、ご自宅で視聴していただきます。

育児や保育の経験があり、子育て支援の活動に力を貸してくださる方のご応募をお待ちしています。



お問い合わせ先

長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター

TEL&FAX **095-819-7979**

あじさいプロジェクト
NAGASAKI AJISAI PROJECT

あじさいプロジェクト 長崎

<https://nagasaki-ajisai.jp>



学会発表のご報告

2026年5月8日・9日に開催された第23回日本褥瘡学会九州・沖縄地方会学術集会において、当院リハビリテーション科の作業療法士が「当院における体圧分散寝具、体圧分散具の理解度と褥瘡予防について」を発表しました。今後も知識・技術の向上に努め、より良い医療・看護・介護の提供に取り組んでまいります。



緩和ケアセミナーを開催しました

5月15日、院内で緩和ケアセミナーを開催しました。院長によるPEACE(Palliative care Emphasis program on symptom management and Assessment for Continuous medical Education)のがん疼痛治療についての講義や、看護師による終末期のスピリチュアルペインに関する発表が行われ、参加者は緩和ケアへの理解を深めました。今後も学びを活かし、患者さんに寄り添ったケアの実践に努めてまいります。



～面会について～

当院の面会は**2026年6月1日(月)**から
面会時間が**14:00～18:00**に変更となりました。

- ・体調不良の方は面会をご遠慮ください。
- ・原則、未就学児の面会は不可となります。
- ・飲食は決められた場所をお願いいたします。
- ・マスクの着用を推奨いたします。
- ・面会時は、各病棟の面会簿へ必要事項の記入をお願いいたします。

※2026年7月15日時点

病院機能評価を受審しました

4月23日と24日に公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の審査を受審しました。職員一丸となって準備を進め、各部署が日頃の取り組みや医療の質向上に向けた活動について説明しました。今後も継続的な改善を重ね、より良い医療の提供に努めてまいります。



消 防 訓 練

4月28日、新入職員を対象とした消防訓練を実施しました。BCP(業務継続計画)や防災に関する講義を通して災害時の対応を学んだほか、消火器を使用した初期消火訓練も行いました。当院では今後も継続的な訓練を実施し、安全で安心な医療体制づくりに努めてまいります。



訪問リハビリテーションのご案内

訪問リハビリテーションでは、通院が困難な方のご家庭へ、理学療法士、作業療法士等が直接お伺いし、歩行練習、食事動作、コミュニケーションなどの日常生活に直結した練習を実施します。

◎開始までの流れ

自宅での
リハビリを行いたい!

担当の
ケアマネージャーに相談

訪問リハビリ開始

ご対象者：介護保険利用者（要介護・要支援）

営 業 日：月曜日～金曜日（13:30～17:30）

休 業 日：土・日・祝祭日・盆休み（8/14～15）、年末年始（12/30午後、12/31、1/1～1/3）

サービス提供地域：佐世保市内（吉井・小佐々・宇久・江迎・鹿町を除く）

まずは担当のケアマネージャーに相談しましょう!!

問合せ先：TEL 0956 (24) 1010 千住病院 地域医療連携室



◆◆◆◆◆ 千住病院 外来担当医師のご案内 ◆◆◆◆◆

曜 日	診察 時間	午 前	午 後
		(受付8:30～12:00) 9:00～12:30	(受付13:30～16:00) 14:00～16:30
月曜日		福田 卜部 (脳神経内科) (呼吸器内科)	千住(博)(緩和ケア内科 予約制) 外来担当医
火曜日		東 須山 (糖尿病・内分泌内科) (呼吸器内科)	石田(緩和ケア内科 予約制) 外来担当医
水曜日		井上 卜部 (消化器内科) (呼吸器内科)	東(緩和ケア内科 予約制) 外来担当医
木曜日		千住(博) (呼吸器内科) 迫(ハザマ) (循環器科)	福田(脳神経内科 予約制) 西川/中村(腎臓内科 予約制)
金曜日		金沢 佐藤 (消化器内科) (循環器内科)	千住(千)(緩和ケア内科 予約制) 外来担当医
土曜日		鈴木 安達 (呼吸器内科) (*SAS 予約制) 非常勤医師	休診

★救急の患者さんは、24時間365日診療致します。

※2026年7月15日時点

※SAS：睡眠時無呼吸症候群

◆◆◆ 千住病院・千住ビル往復シャトルバス運行表 ◆◆◆

病院(宮地町)発	千住ビル(栄町)発	病院(宮地町)発	千住ビル(栄町)発
午 前		午 後	
	8:40	13:00 / 13:30	13:10 / 13:40
9:00 / 9:30	9:10 / 9:40	14:00 / 14:30	14:10 / 14:40
10:00 / 10:30	10:10 / 10:40	15:00 / 15:30	15:10 / 15:40
11:00 / 11:30	11:10 / 11:40	16:00	
12:00 / 12:30	12:10 / 12:40		

※2026年4月15日時点

※乗車される際のマスク着用、検温、手指消毒にご協力下さい。

■ 地域包括ケア病棟のお知らせ

地域包括ケア病棟とは

①急性期医療を終了した後の患者さんが在宅や施設へ退院するための医療管理・リハビリ・看護などを行う病棟です。

②在宅療養中の患者さんに入院が必要になった時、在宅医からの依頼を受けて入院をお受けする病棟です。

また、在宅復帰支援計画に基づき医療チーム（医師・看護師・リハビリ担当者・MSW等）が退院へ向けての支援を行います。

当病棟での入院期間は基本60日が限度ですが、状態により調整します。

ご入院のご希望は地域医療連携室まで、お問合せをお願いします。



■ 介護医療院とは？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、医療・介護・予防・住まい、生活支援が確保される体制の中でつくられました。

長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象に「生活施設」としての機能、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」などの医療機能を兼ね備えた施設です。

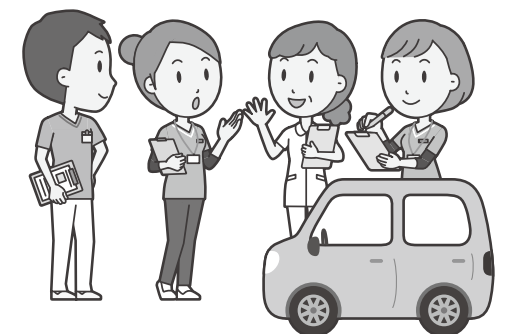
2018年4月1日に開設され、2フロア合計75床あり、リハビリやお誕生日会、レクリエーションも開催しています。医師・看護師・介護職員、歯科医師・歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ訓練士、相談員などと連携し患者さんとそのご家族への支援を行っています。



■ 訪問看護・居宅介護支援のご案内

訪問看護では、安心してご自宅で生活できるよう病状観察、清潔援助、終末期のケア、24時間の緊急連絡等の対応を行っています。また、ケアマネージャーもあり、介護保険全般に関する事、ご家族も含めて相談に応じています。

お気軽にご相談下さい。



編 集 後 記

長い梅雨も終わりに近づき、いよいよ本格的な夏がやってきます。よく寝て、よく食べて体調に気をつけ、この暑い夏を乗り越えていきましょう。私事ですが、広報委員会へ20数年ぶりの復帰となりました。前回は第1子出産で委員を交代しました。あすなろも長年継続し発行されており、歴史を感じたこの頃です。少しでも広報委員として貢献できるよう頑張っていきたいと思ひます。

リハビリテーション科 田代